

2006 年度

科目名  <p style="text-align: center;">日本語史 B</p>	対象学科・学年 文学部 日文 2 回生	担当者  <p style="text-align: center;">宇都宮啓吾</p>																																			
授業テーマ 日本語の変遷について基礎知識を習得する。																																					
授業の概要と目標 日本語の歴史とその文化的背景の問題について説明をします。そのため、日本語史研究の対象となる文献、歴史的背景や文化・宗教的な背景に関しても言及します。																																					
評価方法 テストと平常点（全講義数の 2/3 以上は出席すること）で総合的に評価します。																																					
テキスト 特に指定しません。適宜、プリントを配布します。	著者	出版社																																			
参考書	著者	出版社																																			
授業スケジュール・内容																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>時間</th> <th>テーマ</th> <th>補足</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">導入</td> <td>1</td> <td>オリエンテーション</td> <td>前期の講義計画・評価方法等の説明</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>日本語史研究の意義</td> <td>日本語史研究から何がわかるか。</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">講義①</td> <td>3</td> <td rowspan="4">日本語の歴史と仏教</td> <td rowspan="4">日本語の歴史に於ける仏教の影響について</td> </tr> <tr> <td>4</td> </tr> <tr> <td>5</td> </tr> <tr> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">講義②</td> <td>7</td> <td rowspan="4">日本語史料①</td> <td rowspan="4">訓点資料を中心とした言語研究の諸問題 ：訓点資料とは 訓点資料の価値 角筆文献</td> </tr> <tr> <td>8</td> </tr> <tr> <td>9</td> </tr> <tr> <td>10</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">講義③</td> <td>11</td> <td rowspan="3">日本語史料②</td> <td rowspan="3">国語辞書・注釈書を巡る諸問題 ：国語辞書の歴史 ：注釈書・伝授資料を巡る問題</td> </tr> <tr> <td>12</td> </tr> <tr> <td>13</td> </tr> <tr> <td>総括</td> <td>14・15</td> <td>前期講義の総括・テスト</td> <td>前期講義の総括・テスト</td> </tr> </tbody> </table>				時間	テーマ	補足	導入	1	オリエンテーション	前期の講義計画・評価方法等の説明	2	日本語史研究の意義	日本語史研究から何がわかるか。	講義①	3	日本語の歴史と仏教	日本語の歴史に於ける仏教の影響について	4	5	6	講義②	7	日本語史料①	訓点資料を中心とした言語研究の諸問題 ：訓点資料とは 訓点資料の価値 角筆文献	8	9	10	講義③	11	日本語史料②	国語辞書・注釈書を巡る諸問題 ：国語辞書の歴史 ：注釈書・伝授資料を巡る問題	12	13	総括	14・15	前期講義の総括・テスト	前期講義の総括・テスト
	時間	テーマ	補足																																		
導入	1	オリエンテーション	前期の講義計画・評価方法等の説明																																		
	2	日本語史研究の意義	日本語史研究から何がわかるか。																																		
講義①	3	日本語の歴史と仏教	日本語の歴史に於ける仏教の影響について																																		
	4																																				
	5																																				
	6																																				
講義②	7	日本語史料①	訓点資料を中心とした言語研究の諸問題 ：訓点資料とは 訓点資料の価値 角筆文献																																		
	8																																				
	9																																				
	10																																				
講義③	11	日本語史料②	国語辞書・注釈書を巡る諸問題 ：国語辞書の歴史 ：注釈書・伝授資料を巡る問題																																		
	12																																				
	13																																				
総括	14・15	前期講義の総括・テスト	前期講義の総括・テスト																																		
<p>日本語の歴史に関して、個別の事象について理解をするだけでなく、その背景にある様々な文化的背景を理解することによって、言語研究が大きな広がりを持つものであることを理解してください。</p>																																					